キャラクター名

エマ

プレイヤー名

ポジション	オートマトン	**享年**	15歳
メインクラス	レクイエム	**暗示**	破局
サブクラス	バロック	**寵愛点**	33

初期配置	煉獄
最大行動値	13

能力値	**クラス**	**修正**	**合計**
武装	2	1	3
変異	2	0	2
改造	0	2	2

記憶のカケラ	内容
フレンド	顔も見た事もない、文字だけで会話を交わす存在。画面の向こう、遠く届かない場所に"彼"は居た。いつも軽口ばかり、けれどいつだって自分を元気づけてくれてそれは、隣のいるあの人以上に心強いときもあった。確か彼のハンドルネームは――"ho…"　…なんだったっけ？
翼を	高い高いところから下を見ていたあなた。地上の風景はよく思い出せないけれど、きっと空を飛べると信じて一歩を踏み出した。あれからどうなったのだろう。あなたは空を飛べたのだろうか。
青い空	空は確か青かった。今見える空はどろりと濁った鉛色だけど。鮮やかな青い、抜けるような空をあなたは知っている。それはかつて当たり前のものだった。もうあの青い空は見ることが出来ないのだろうか。
救済	
ミス・メルヒェン	微睡みからふわふわと浮上する意識の中――あなた達は、誰かの背中の幻を見る。くるり、とその誰かが振り返る。同時に流れるような金髪が揺れて、蠱惑な光を宿した目がとろりと蕩けてあなた達を見つめていた。「おはよう、私のかわいい子たち」そう言って、彼女はあなた達を抱きしめた。それと同時に、あなた達は泣きたいほどの衝動にかられる。愛されたい、褒められたい、すべての意識を彼女の為に捧げてしまいたい。何故なら彼女は自分達にとって――アンデッドにとって絶対的な存在―最高のネクロマンサー、「ミス・メルヒェン」その人なのだから。
幸福の日々/違和感	…それは、幸福だった日々。終わった世界にあって、間違いなく幸せだと言えたあの日。そこにはニーナがいて、エマがいて、リノがいてエストがいてベスがいてライムがいて、時々フォセカやミューもいてそして、何より「あの人」――ミス・メルヒェンがいた金色の髪、少し浅黒い肌に優しい紫の瞳――目の前の彼女と同じ色をしている。……でも、あの人はあんなに幼かったっけ？

未練				
対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	2	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
ニーナ	保護	1	①②③④⑤	
リノ	対抗	1	①②③④⑤	
エスト	恋心	1	①②③④⑤	
ベス	友情	1	①②③④⑤	
ライム	期待	0	①②③④⑤	

マニューバ							
タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
頭		のうみそ		オート	なし	自身	最大行動値+2
頭		めだま		オート	なし	自身	最大行動値+1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾戦1
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾戦1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援1
腕		かた		アクション	4	自身	移動1
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ１つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害1
				オート			
ポジション		無茶		オート		自身	任意の基本パーツを1つ損傷する代わり、行動・攻撃・切断の判定の振り直し可
メインクラス		銃神		オート	なし	自身	射撃攻撃の攻撃判定において、出目＋１
メインクラス		子守唄		オート	なし	自身	射撃攻撃の攻撃判定出目-１、コスト-１
サブクラス		歪極		オート	なし	自身	変異3パーツ獲得（よぶんなあたま）
				オート			
頭		カンフー		オート	なし	自身	最大行動値＋１
腕		ショットガン		アクション	1(2)	0～1	射撃攻撃１+爆発、攻撃判定の出目+1
胴		しんぞう		オート	なし	自身	最大行動値＋１
胴		ほとけかずら		ジャッジ	0	0	支援1か妨害1
頭		よぶんなあたま		オート	なし	自身	最大行動値+2
頭		ボルトヘッド		ジャッジ	1	自身	支援2
				オート			
胴		シルバーのネックレス		オート	なし	なし	本来は指輪だが、ブカブカなので首にかけている。
メインクラス		集中		ラピッド	2	自身	以後、ターン終了まで攻撃判定の出目+1